

2024年3月12日

新会社「ONE DEJIMA」においてパートナー2社からの出資受け入れを決定

<2024年3月12日、長崎> – オーシャン ネットワーク エクスプレス(ONE)はこのほど、長崎に設立した新会社「ONE DEJIMA」について、株式会社十八親和銀行およびアンカー・シップ・パートナーズ・グループとの間で資本提携を結び、各社が新会社の株式を取得のうえジョイントベンチャー化することで合意しました。また、3月22日に長崎市内で長崎県および長崎市と企業立地協定の調印式が執り行われる予定です。

十八親和銀行は、長崎県の全域をカバーする稠密なネットワークと地場企業との強固な信頼関係を有し、「ONE DEJIMA」の設立にあたっては、県内随一の金融機関として多くの経験・ノウハウを提供頂いています。アンカー・シップ・パートナーズからは、船舶ファンド事業で培った関係者との信頼関係を糧に ONE や金融機関などとの架け橋として、またプロジェクトマネジメントに関する高い知見を通じて「ONE DEJIMA」設立時から支援を受けております。

また出資企業2社とは別に、熊本県の次世代海上コンテナ輸送研究所(AOCTEL)や、ONEの業務効率化の支援等を通じて協業関係にある株式会社構造計画研究所からは、「ONE DEJIMA」の業務効率化や価値向上に資するノウハウの提供を通じてサポートを受ける予定です。

「ONE DEJIMA」は現在、5月の営業開始に向けて着実に準備作業を進めており、長崎県・市からの支援を受けて、その取り組みをさらに加速いたします。パートナー2社からの資本参加と協業実績のある構造計画研究所からの支援を通じ、各社の強み・ノウハウを持ち寄ることで、「ONE DEJIMA」の事業運営を早期に軌道に乗せるとともに、長崎に根付いたエクセレントカンパニーとして成長を目指してまいります。

<参考> 「ONE DEJIMA」について

長崎市に新会社 ONE DEJIMA を設立、2024年4月に営業開始へ(2023年12月)
Ocean Network Express Pte.Ltd.は2023年12月11日、新会社「ONE DEJIMA」を長崎県長崎市に設立し、2024年4月の営業開始を目指すと発表しました。詳細は[こちら](#)をご覧ください。

オーシャン・ネットワーク・エクスプレス(ONE)について

オーシャン・ネットワーク・エクスプレス(ONE)は邦船3社の定期コンテナ船事業統合により誕生したコンテナ海運会社で、2018年4月にサービスを開始しました。事業運営会社をシンガポールに設立するとともに、地域統括拠点を香港、シンガポール、英国、米国、ブラジルに置き、世界約120カ国をカバーする180以上のサービスネットワークを通じて、信頼性が高く迅速な国際定期コンテナ輸送サービスを提供しています。

株式会社十八親和銀行について

十八親和銀行は、長崎を地盤とした地方銀行 2 行が、2020 年 10 月の合併により誕生し、株式会社ふくおかフィナンシャルグループの一員として、高度かつ多様なサービスを提供しております。長崎県経済の発展に寄与する「顧客満足度 No.1 銀行」を目指す姿として掲げ、地域社会の豊かさや持続可能な地域経済の発展に貢献することを目指しております。

アンカー・シップ・パートナーズ・グループについて

日本における唯一の船舶投資ファンドの運営会社として、我が国海運業界、金融業界およびこれに関わるすべての関係者の発展に貢献すると同時に、「投資ファンド」の枠を超え、自らの機能と知見を活かし社会に必要とされる存在を目指し、実現する会社です。

株式会社構造計画研究所について

構造計画研究所は、工学知を用いて社会の諸問題の解決に挑む技術コンサルティングファームです。1956 年に構造設計事務所として創業して以来、「大学、研究機関と実業界をブリッジする Professional Design & Engineering Firm」として、建設・防災、情報・通信、製造分野や意思決定支援など多様な領域に事業を拡げてきました。工学知をベースにしたエンジニアリングコンサルティングおよびプロダクツサービスの提供を通じて、複雑化する社会課題の解決に日々取り組んでいます。

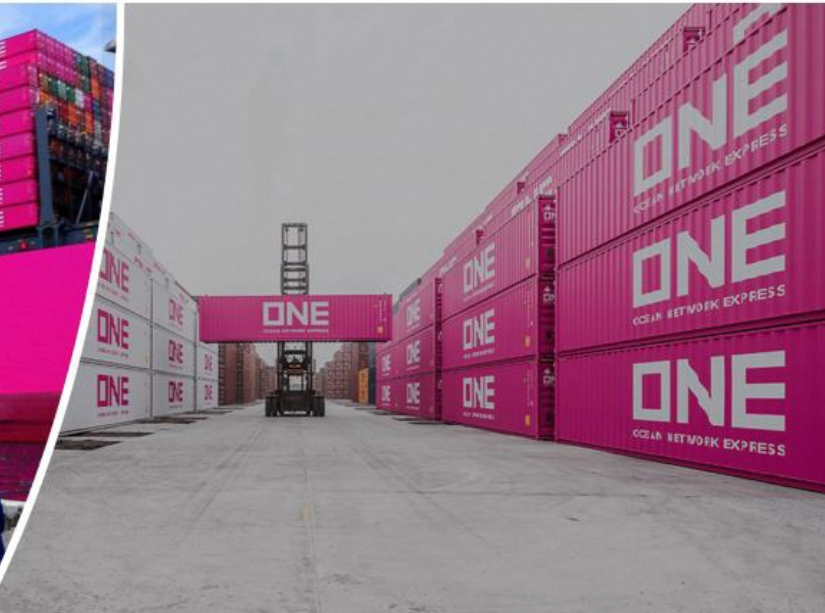


ONE

OCEAN NETWORK EXPRESS

- 2017年に100年以上の伝統を持つ邦船3社により、シンガポールに設立された世界有数のコンテナ船会社です。2022年の年商はUSD 29,292Mです。
(円換算で約4兆円となります)

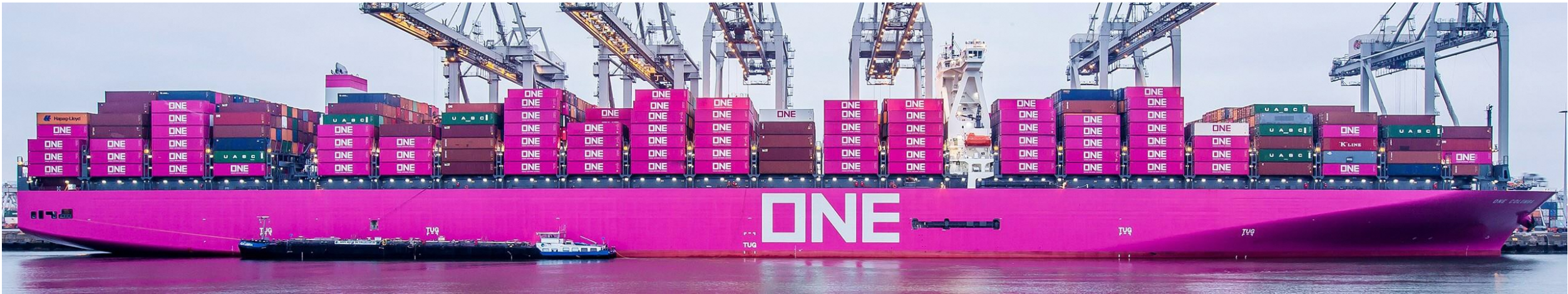
- 世界の海で200隻を超えるコンテナ船を運航し、コンテナ貨物を運んで人々の生活を日々支えています。



巨大なスケール — ONEの最新鋭のコンテナ船はこんな姿

全長400m・幅61m！

(アメリカの空母より大きく、1隻で2万個以上のコンテナを運びます)



ONEの持つコンテナを全て地上に並べると…
東京ドーム 50個分



Skypark

Infinity pool

マリナ・ベイ・サンズのスカイパークと比較

コンテナ船(24,000 TEU)の大きさは？

93m



自由の女神

333m



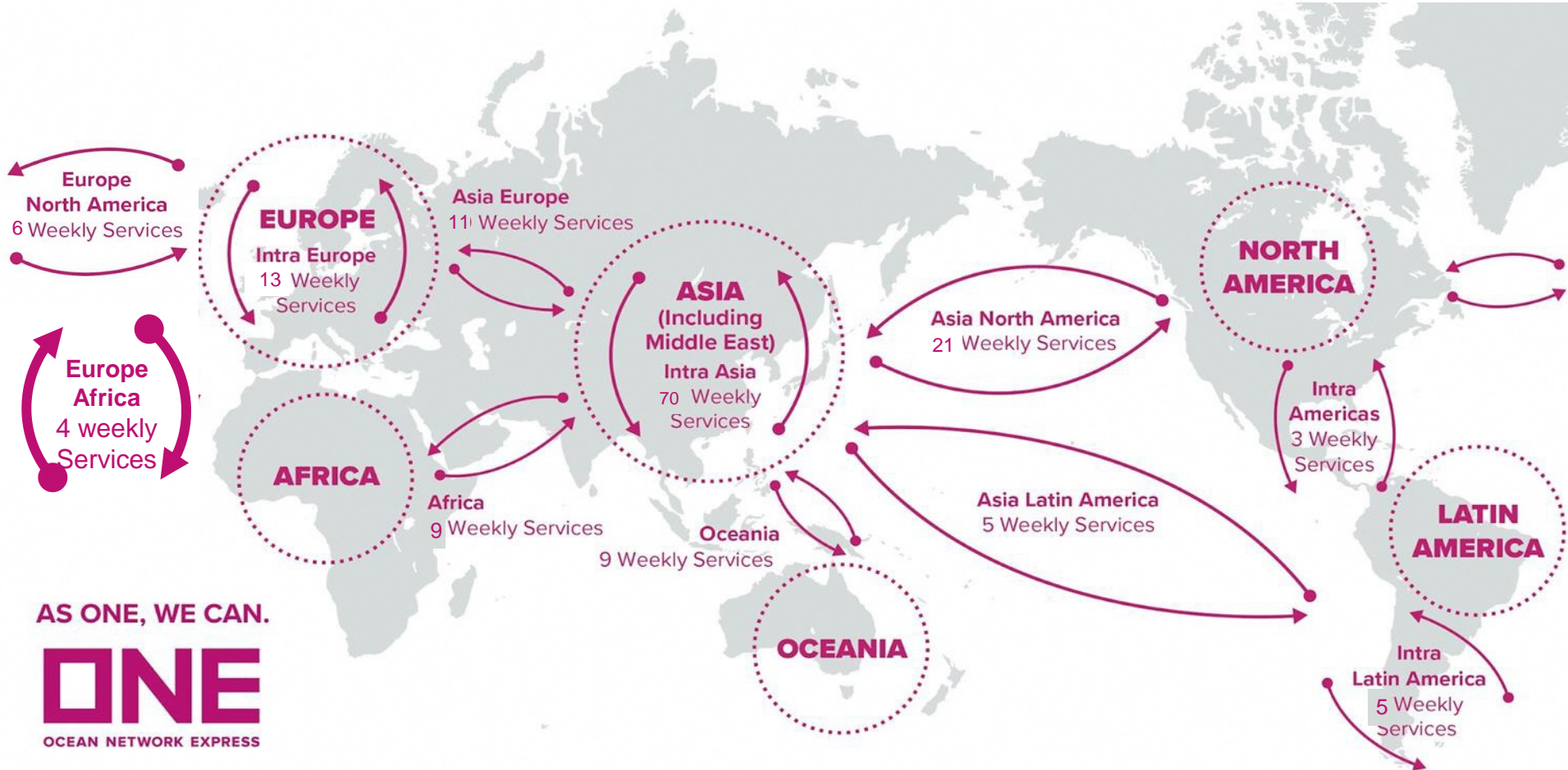
稲佐山

400m



コンテナ船
(24,000 TEU)

ONEのサービス網は世界120カ国を結んでいます。



Global Headquarters



SINGAPORE

Regional Headquarters



Hong Kong



Singapore



London



Richmond



Sao Paulo

グローバルな事業を支える、多国籍な人員構成



AS ONE, WE CAN.

ONE

OCEAN NETWORK EXPRESS

AS ONE, WE CAN.

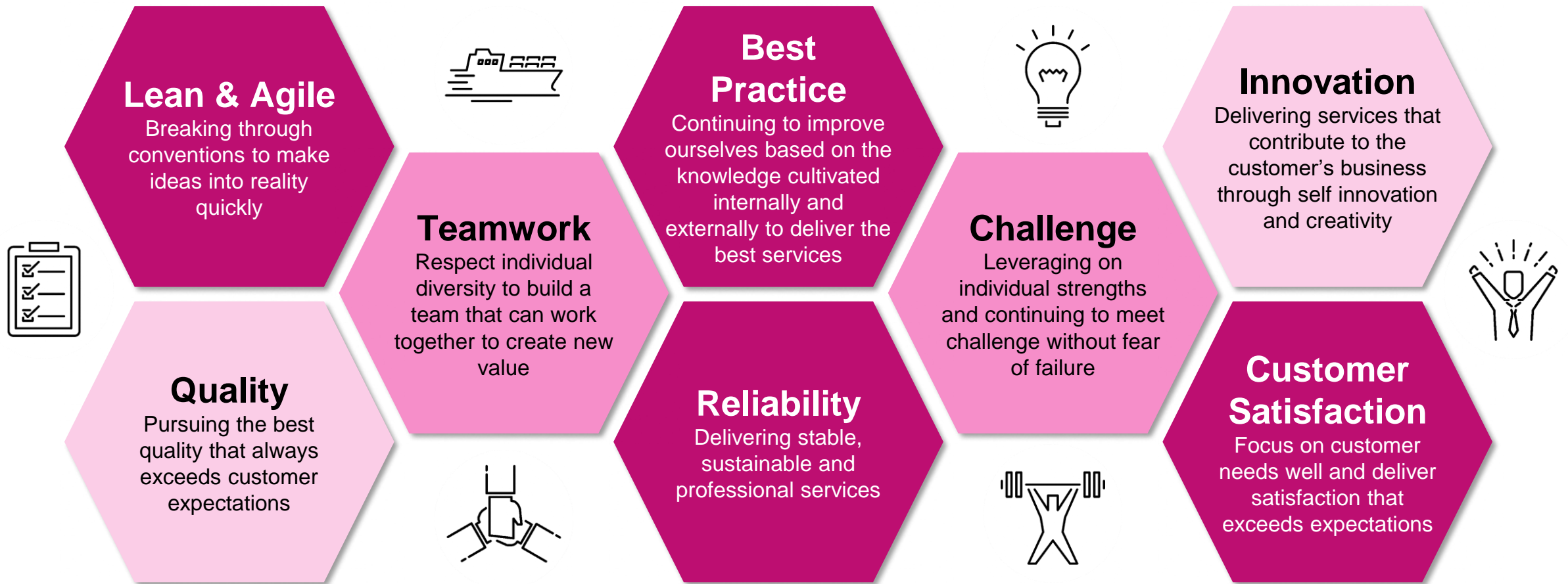
私たちの社名「ワン」は、名前であり、意志です。

どんな困難にも、「ひとつ」になり、立ち向かいつづけるという意志です。
ビジネスの課題に直面するカスタマーと「ひとつ」になり、
一社一社に、より最適な方法を提供する、という意志です。
世界中の人々の思いと「ひとつ」になり、
地域と地域を結びつづける、という意志です。

私たちは、「ひとつ」の力を、世界中のだれよりも信じる。
違う考え、違う能力、違う文化、
あらゆる違いを組み合わせ、ぶつけあい、磨きあげる。
そこから、必ず、新たな方法が生まれる。

コンテナ・ SHIPPINGの未来をひらく方法は、まだ無数にある。
この世界を、もっと支えることはできる。
ひとつになれば、必ずできる。

様々な意味・意志を込めて“ONE”とした



At ONE, we **blend and refine** different ways of thinking, different cultures, and different **skills**, giving life to a new way of moving the world

本社で迅速に意思決定し、各国現場で実践

チームワークを重視し、ベストプラクティスを実現

国籍・出自などによらない評価・登用

世界レベルでの適材適所による協業・分業

グローバルネットワークの活用

、、、など、ユニークなグローバルカンパニーとして挑戦していく



ONEの成功のキーワードは
「出島組織」

その定義とは、、、

1. 本体組織から何かしらの形ではみ出して
2. 新しい価値を生む組織

出島の精神をもってONE DEJIMAも立ち上げを遂行した

長崎から、世界を支える。



ONE DEJIMA

ONE DEJIMAは、各パートナーとの連携により生まれた長崎発のグローバルKPO会社

社名	ONE DEJIMA株式会社
所在地	長崎市尾上町1番1号 JR長崎駅ビル
設立日	2023年12月
資本金	1億円
代表者	遠山 直人
事業内容	高度な専門性を要する業務受託 (KPO: Knowledge Process Offshoring)。
稼働開始時期	2024年5月(予定)

“As ONE、We Can.”



長崎県



長崎市

公益財団法人 長崎県産業振興財団



Fukuoka Financial Group



福岡銀行



十八親和銀行



構造計画研究所



ONE
OCEAN NETWORK EXPRESS

Knowledge process offshoring (KPO) とは、会社の核となる企業活動（知的業務処理）を外部委託すること。

KPOには、先進的な分析力や技能、加えて高度な専門知識が求められる。**KPO**はBPO* を包含しており、BPOの延長線上にあるが、BPOよりも複雑化した業務を取り扱う。

**BPO = Business Process Outsourcing*

KPO業務の一例：市場調査、データ分析、財務諸表作成、税務申告、など

ONE DEJIMAの事業展開

ONE DEJIMA

開業当初はONE本社業務の受託から開始し、中長期的には業務範囲と規模を拡大し、国内外他企業からの受注も目指す。また、事業を通じ、グローバル人材を育成し、ONE本社等へのキャリアパスも確保する。

Near Term
By Jan 2024

Mid Term
By May 2024

Future
After few years

会社設立

稼働開始

規模拡大

20名の体制で業務開始。同時に人材育成にも注力

ONEから業務受託の拡充
国内他企業からの受注
ONE本社等へのキャリアパス確保

（開業当初）
業務範囲

- マクロ経済・各産業調査、各国セールス向け市場調査／分析業務
- 世界地図をほぼカバーする現地法人/代理店網の管理や、経理関連業務
- 全世界に派遣されているオーシャンネットワークエクスプレスの邦人社員に関連する人事関連業務や採用活動のサポート

歴史的に海運業とゆかりのある長崎で、長崎の皆さまと「地方発グローバル会社」の可能性に挑戦し、新たなロールモデルとなりたい。

出島の歴史との親和性



歴史的に海運業となじみが深い「出島」の存在。ONE本体と同様、歴史的ゆかりのある「出島」の精神を持って、新たな事業に挑戦したい

優秀な人財の存在



県下に8つの大学を抱え、年間約2,700人の人財を輩出する

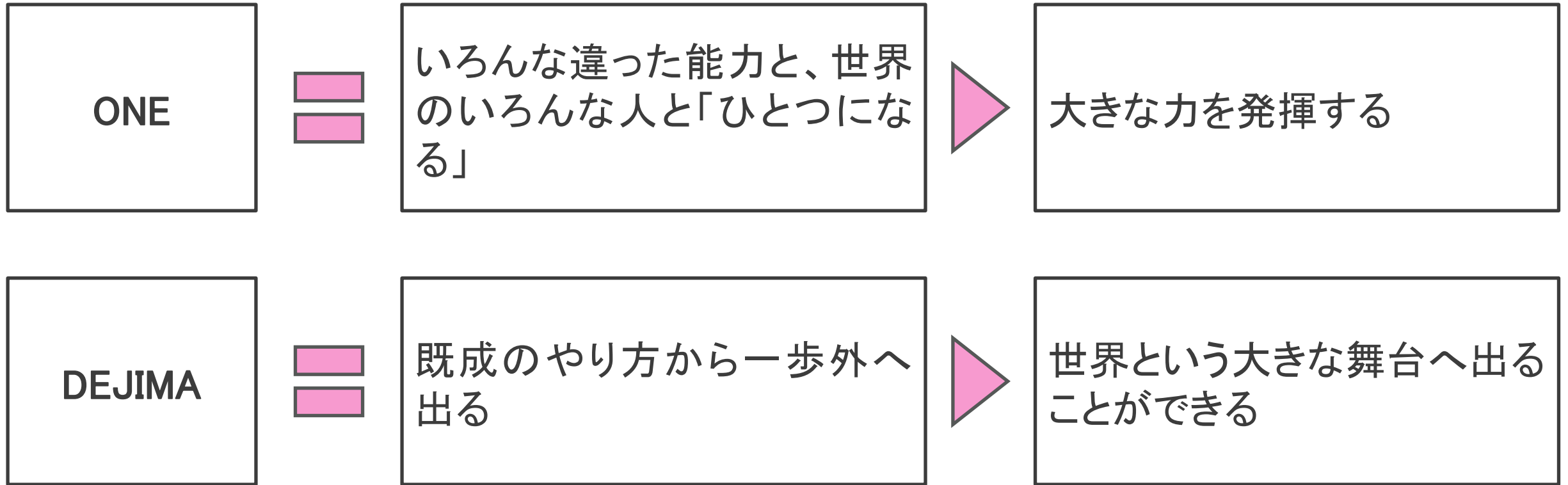
長崎の皆さまとの強い絆と可能性



イベントやサミットを通じて築いてきた長崎の皆さまとの繋がりを活用し、「地方発グローバル会社」の可能性を示したい

「ONE DEJIMA」社名の由来: ONE DEJIMAスピリット

ONE DEJIMAスピリット: 「ひとつになる」+ 「既成のやり方を出て、世界へと出ていく」





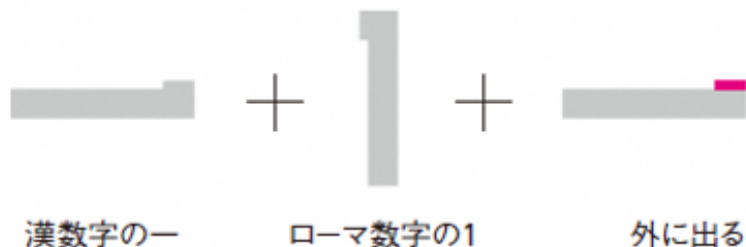
長崎の地元の人、外の人、日本人、海外の人。様々な文化や能力を持つ人たちと、ひとつになって、新しいことに挑戦する。

その象徴となる「一」であり「1」。

右上の部分は、鎖国時代の出島と同じく、「出ること」の価値を示している。

地域から世界へ出る。ONEの仕事だけでなく、積極的に仕事を獲得するため外に出て、仕事を出す(オフショアする)価値を広げていく。出ること、長崎の経済をリードしていく。

これからの日本と世界の関係を示すモデルケースとなっていく。そんな未来も見据えながら、オンリーワンの会社へと成長することを目指す



長崎から、 世界を支える。

どこにいてもつながりあえる今、
地域の文化を活かして、世界のビジネスを支えることはきっとできる。

たとえば、長崎はどうだろう。
この街には、かつて出島がそうだったように、
既成のあり方から一步「出る」ことで、
違った文化、違った能力をもつ人がつながり、
新しい価値を生み出してきたDNAが息づいています。

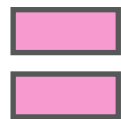
そんな場所だからこそ、これまでのあり方から一步出て、
多様な人の力をひとつに、新たな世界の支え方を示すことができるはず。

調査や戦略立案、
世界規模でのマネジメントサポートなど、
文化と知恵を活かして、グローバル企業の成長を地域から支えていきます。

ONE DEJIMA

2024年5月、世界に向けて開業。

ONE DEJIMAのコアバリュー



ONEの8つのコアバリュー



Think Glocal



ONEの8つのコアバリュー

- ① Lean & Agile: これまでの慣例を打破し、アイデアをすばやく現実化すること。
- ② Teamwork: 個々の多様性を認め、新たな価値を協創できるチームを作り上げること。
- ③ Best Practice: 社内外で培われた知見をもとに日々改善を続け、最良のサービスを提供すること。
- ④ Challenge: 個々の強みを生かし、失敗を恐れずに挑み続けること。
- ⑤ Quality: 常にお客様の期待を上回る品質を追求し続けること。
- ⑥ Reliability: プロフェッショナルとして、安定したサービスを継続的に提供すること。
- ⑦ Innovation: 自ら革新し続けることで、お客様のビジネスに貢献するサービスを提供すること。
- ⑧ Customer Satisfaction: 常にお客様のニーズを深く理解し、期待を超える満足を提供するために妥協しないこと。
- ⑨ Think Glocal: 常に世界の時流をとらえ、地域の文化にも学ぶことで、One Dejimaらしい提案を追求すること。

ONE DEJIMA向けに追加